

## 開発許可の手引き改訂箇所新旧対照表（令和5年6月1日）

No.	改正後	改正前	備考																														
1	事務編 83 ページ [表 5. 2 建築等の許可申請書添付図書]	事務編 83 ページ [表 5. 2 建築等の許可申請書添付図書]	改正																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">図書の名称</th> <th style="width: 30%;">明 示 す べ き 事 項</th> <th style="width: 50%;">留 意 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">許可申請書</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「4 欄」には法令該当のみ記入し、申請に至った経緯を別紙として詳細に説明してください。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡先の氏名、電話番号等を記入すること</li> <li>・<b>様式記載注意事項 P15 を参照すること</b></li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">付近見取図</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界 ・方位、縮尺</li> <li>・道路、排水施設等周辺の公共施設</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地を朱書きで枠どりすること</li> <li>・縮尺 5,000 分の 1 以上</li> <li>・<b>著作権に留意(ゼンリン地図等を使用する場合、正本に複製許諾シールを貼付する)</b></li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">敷地現況図 (配置図)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界</li> <li>・建築物の位置又は第一種特定工作物の位置</li> <li>・がけ及び擁壁の位置、安全性 (用途変更の場合は不要)</li> <li>・排水施設の位置、種類、能力</li> <li>・<b>道路側溝、排水管の水の流れの方向を矢印で明記し、凡例を記載。</b> 吐口の位置</li> <li>・放流先の名称</li> <li>・道路の位置及び幅員</li> <li>・敷地及び隣接地の地盤高</li> <li>・地盤の安定性</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路には公私道の別、路線名及び道路位置指定を受けたものは指定番号年月日を記入すること</li> <li>・がけ、擁壁等のある場合は、敷地の横断面を明示すること</li> <li>・浄化槽を設置するときは、その構造を明記すること</li> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> <li>・敷地の境界線を朱線で表示し官民境界線、道路境界線、隣地境界線を明記すること</li> <li>・建物配置を図示し、その用途、建築面積、床面積、最高高さを記載。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建築物平面図</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築面積及び床面積</li> <li>・構造、各室の用途</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	図書の名称		明 示 す べ き 事 項	留 意 事 項	許可申請書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4 欄」には法令該当のみ記入し、申請に至った経緯を別紙として詳細に説明してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡先の氏名、電話番号等を記入すること</li> <li>・<b>様式記載注意事項 P15 を参照すること</b></li> </ul>	付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界 ・方位、縮尺</li> <li>・道路、排水施設等周辺の公共施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地を朱書きで枠どりすること</li> <li>・縮尺 5,000 分の 1 以上</li> <li>・<b>著作権に留意(ゼンリン地図等を使用する場合、正本に複製許諾シールを貼付する)</b></li> </ul>	敷地現況図 (配置図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界</li> <li>・建築物の位置又は第一種特定工作物の位置</li> <li>・がけ及び擁壁の位置、安全性 (用途変更の場合は不要)</li> <li>・排水施設の位置、種類、能力</li> <li>・<b>道路側溝、排水管の水の流れの方向を矢印で明記し、凡例を記載。</b> 吐口の位置</li> <li>・放流先の名称</li> <li>・道路の位置及び幅員</li> <li>・敷地及び隣接地の地盤高</li> <li>・地盤の安定性</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路には公私道の別、路線名及び道路位置指定を受けたものは指定番号年月日を記入すること</li> <li>・がけ、擁壁等のある場合は、敷地の横断面を明示すること</li> <li>・浄化槽を設置するときは、その構造を明記すること</li> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> <li>・敷地の境界線を朱線で表示し官民境界線、道路境界線、隣地境界線を明記すること</li> <li>・建物配置を図示し、その用途、建築面積、床面積、最高高さを記載。</li> </ul>	建築物平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築面積及び床面積</li> <li>・構造、各室の用途</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> </ul>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">図書の名称</th> <th style="width: 30%;">明 示 す べ き 事 項</th> <th style="width: 50%;">留 意 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">許可申請書</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「4 欄」には法令該当のみ記入し、申請に至った経緯を別紙として詳細に説明してください。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡先の氏名、電話番号等を記入すること</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span></li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">付近見取図</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界 ・方位、縮尺</li> <li>・道路、排水施設等周辺の公共施設</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地を朱書きで枠どりすること</li> <li>・縮尺 5,000 分の 1 以上</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span></li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">敷地現況図 (配置図)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界</li> <li>・建築物の位置又は第一種特定工作物の位置</li> <li>・がけ及び擁壁の位置、安全性 (用途変更の場合は不要)</li> <li>・排水施設の位置、種類、能力</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span> 水の流れの方向 <span style="color: red;">_____</span>、吐口の位置</li> <li>・放流先の名称</li> <li>・道路の位置及び幅員</li> <li>・敷地及び隣接地の地盤高</li> <li>・地盤の安定性</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路には公私道の別、路線名及び道路位置指定を受けたものは指定番号年月日を記入すること</li> <li>・がけ、擁壁等のある場合は、敷地の横断面を明示すること</li> <li>・浄化槽を設置するときは、その構造を明記すること</li> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> <li>・敷地の境界線を朱線で表示し官民境界線、道路境界線、隣地境界線を明記すること</li> <li>・建物配置を図示し、その用途、建築面積、床面積、最高高さを記載。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建築物平面図</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築面積及び床面積</li> <li>・構造、各室の用途</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	図書の名称	明 示 す べ き 事 項	留 意 事 項	許可申請書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4 欄」には法令該当のみ記入し、申請に至った経緯を別紙として詳細に説明してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡先の氏名、電話番号等を記入すること</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span></li> </ul>	付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界 ・方位、縮尺</li> <li>・道路、排水施設等周辺の公共施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地を朱書きで枠どりすること</li> <li>・縮尺 5,000 分の 1 以上</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span></li> </ul>	敷地現況図 (配置図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界</li> <li>・建築物の位置又は第一種特定工作物の位置</li> <li>・がけ及び擁壁の位置、安全性 (用途変更の場合は不要)</li> <li>・排水施設の位置、種類、能力</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span> 水の流れの方向 <span style="color: red;">_____</span>、吐口の位置</li> <li>・放流先の名称</li> <li>・道路の位置及び幅員</li> <li>・敷地及び隣接地の地盤高</li> <li>・地盤の安定性</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路には公私道の別、路線名及び道路位置指定を受けたものは指定番号年月日を記入すること</li> <li>・がけ、擁壁等のある場合は、敷地の横断面を明示すること</li> <li>・浄化槽を設置するときは、その構造を明記すること</li> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> <li>・敷地の境界線を朱線で表示し官民境界線、道路境界線、隣地境界線を明記すること</li> <li>・建物配置を図示し、その用途、建築面積、床面積、最高高さを記載。</li> </ul>	建築物平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築面積及び床面積</li> <li>・構造、各室の用途</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> </ul>
	図書の名称	明 示 す べ き 事 項		留 意 事 項																													
	許可申請書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4 欄」には法令該当のみ記入し、申請に至った経緯を別紙として詳細に説明してください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡先の氏名、電話番号等を記入すること</li> <li>・<b>様式記載注意事項 P15 を参照すること</b></li> </ul>																													
	付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界 ・方位、縮尺</li> <li>・道路、排水施設等周辺の公共施設</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地を朱書きで枠どりすること</li> <li>・縮尺 5,000 分の 1 以上</li> <li>・<b>著作権に留意(ゼンリン地図等を使用する場合、正本に複製許諾シールを貼付する)</b></li> </ul>																													
敷地現況図 (配置図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界</li> <li>・建築物の位置又は第一種特定工作物の位置</li> <li>・がけ及び擁壁の位置、安全性 (用途変更の場合は不要)</li> <li>・排水施設の位置、種類、能力</li> <li>・<b>道路側溝、排水管の水の流れの方向を矢印で明記し、凡例を記載。</b> 吐口の位置</li> <li>・放流先の名称</li> <li>・道路の位置及び幅員</li> <li>・敷地及び隣接地の地盤高</li> <li>・地盤の安定性</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路には公私道の別、路線名及び道路位置指定を受けたものは指定番号年月日を記入すること</li> <li>・がけ、擁壁等のある場合は、敷地の横断面を明示すること</li> <li>・浄化槽を設置するときは、その構造を明記すること</li> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> <li>・敷地の境界線を朱線で表示し官民境界線、道路境界線、隣地境界線を明記すること</li> <li>・建物配置を図示し、その用途、建築面積、床面積、最高高さを記載。</li> </ul>																															
建築物平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築面積及び床面積</li> <li>・構造、各室の用途</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> </ul>																															
図書の名称	明 示 す べ き 事 項	留 意 事 項																															
許可申請書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「4 欄」には法令該当のみ記入し、申請に至った経緯を別紙として詳細に説明してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡先の氏名、電話番号等を記入すること</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span></li> </ul>																															
付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界 ・方位、縮尺</li> <li>・道路、排水施設等周辺の公共施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地を朱書きで枠どりすること</li> <li>・縮尺 5,000 分の 1 以上</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span></li> </ul>																															
敷地現況図 (配置図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地の境界</li> <li>・建築物の位置又は第一種特定工作物の位置</li> <li>・がけ及び擁壁の位置、安全性 (用途変更の場合は不要)</li> <li>・排水施設の位置、種類、能力</li> <li>・<span style="color: red;">_____</span> 水の流れの方向 <span style="color: red;">_____</span>、吐口の位置</li> <li>・放流先の名称</li> <li>・道路の位置及び幅員</li> <li>・敷地及び隣接地の地盤高</li> <li>・地盤の安定性</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路には公私道の別、路線名及び道路位置指定を受けたものは指定番号年月日を記入すること</li> <li>・がけ、擁壁等のある場合は、敷地の横断面を明示すること</li> <li>・浄化槽を設置するときは、その構造を明記すること</li> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> <li>・敷地の境界線を朱線で表示し官民境界線、道路境界線、隣地境界線を明記すること</li> <li>・建物配置を図示し、その用途、建築面積、床面積、最高高さを記載。</li> </ul>																															
建築物平面図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築面積及び床面積</li> <li>・構造、各室の用途</li> <li>・方位、縮尺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>・図面作成者名を記載すること</li> </ul>																															

法務局備付の地図 (公図等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>申請書正本には、申請日から原則3ヶ月以内に法務局で取得した原本を添付すること</li> <li>申請地を朱囲いすること</li> <li>里道は赤、水路は青で着色すること</li> <li>コピーを添付する場合は転写年月日、転写者氏名記入し捺印すること</li> </ul>	法務局備付の地図 (公図等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>申請書正本には、申請日から原則3ヶ月以内に法務局で取得した原本を添付すること</li> <li>申請地を朱囲いすること</li> <li>里道は赤、水路は青で着色すること</li> <li>転写する場合は、転写年月日、転写者職氏名を記入し、捺印すること</li> </ul>
敷地内の土地の登記事項証明書		<ul style="list-style-type: none"> <li>正本には、申請日から原則3ヶ月以内に法務局で取得した原本を添付すること</li> </ul>	敷地内の土地の登記事項証明書		<ul style="list-style-type: none"> <li>正本には、申請日から原則3ヶ月以内に法務局で取得した原本を添付すること</li> </ul>
周辺土地の調査書		<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地の隣接地番を公図で確認し、町名・地番・地目・地積・登記名義人の住所氏名の一覧表を作成添付する(角(点)で接する土地も対象とする)</li> <li>調査年月日、調査場所、調査者の氏名を記載する</li> <li>調査書に代わり、登記事項要約書でも可</li> </ul>	周辺土地の調査書		<ul style="list-style-type: none"> <li>法務局で閲覧の上作成</li> </ul>
面積求積図	<ul style="list-style-type: none"> <li>方位、縮尺</li> <li>敷地の求積表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>図面作成者名を記載すること</li> <li>道路後退箇所は申請敷地に含まれること</li> </ul>	面積求積図	<ul style="list-style-type: none"> <li>方位、縮尺</li> <li>敷地の求積表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>縮尺 300 分の 1 以上</li> <li>図面作成者名を記載すること</li> </ul>
排水放流の同意書		<ul style="list-style-type: none"> <li>排水に係る一次放流先の同意を得ること(土地改良区等)</li> </ul>	排水放流の同意書		<ul style="list-style-type: none"> <li>排水に係る一次放流先の同意を得ること(土地改良区等)</li> </ul>
現況写真		<ul style="list-style-type: none"> <li>申請区域を朱書きで枠どりすること</li> <li>写真に番号を附し、配置図に写真番号と撮影方向を明示する</li> </ul>	現況写真		<ul style="list-style-type: none"> <li>申請区域を朱書きで枠どりすること</li> </ul>
敷地内の土地所有者の同意書又は契約書		<ul style="list-style-type: none"> <li>登記上の所有者が申請者と異なる場合は添付し、土地所有者が個人の場合は「同意年月日、権利者の住所氏名」は全て自署とする。自署でない場合は実印の押印、印鑑証明書を添付</li> </ul>	敷地内の土地所有者の同意書又は契約書		<ul style="list-style-type: none"> <li>登記上の所有者が申請者と異なる場合は添付し、土地所有者が個人の場合は「同意年月日、権利者の住所氏名」は全て自署とする。自署でない場合は実印の押印、印鑑証明書を添付</li> </ul>

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="183 231 465 343">官民境界 証明書</td> <td data-bbox="465 231 768 343"></td> <td data-bbox="768 231 1104 343"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接官地に境界杭・プレート標等があれば、その写真を添付すれば可。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="183 343 465 598">その他添付書類等</td> <td data-bbox="465 343 768 598"></td> <td data-bbox="768 343 1104 598"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査課及び松江市上下水道局と協議し、協議経過書（協議年月日、協議先、協議者名、協議内容を記載。）を作成添付する。</li> <li>・市長が必要と認める図書（第4節の3(事務編 P41～P52)、同 6(事務編 P53～P64)で定める書類等)</li> </ul> </td> </tr> </table>	官民境界 証明書		<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接官地に境界杭・プレート標等があれば、その写真を添付すれば可。</li> </ul>	その他添付書類等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査課及び松江市上下水道局と協議し、協議経過書（協議年月日、協議先、協議者名、協議内容を記載。）を作成添付する。</li> <li>・市長が必要と認める図書（第4節の3(事務編 P41～P52)、同 6(事務編 P53～P64)で定める書類等)</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1135 231 1417 343">官民境界証明書</td> <td data-bbox="1417 231 1720 343"></td> <td data-bbox="1720 231 2056 343"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・境界杭等がなく境界が明らかでない場合添付</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1135 343 1417 598">その他添付書類等</td> <td data-bbox="1417 343 1720 598"></td> <td data-bbox="1720 343 2056 598"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査課及び松江市上下水道局と協議し、協議経過書（協議年月日、協議先、協議者名、協議内容を記載。）を作成添付する。</li> <li>・市長が必要と認める図書（第4節の3(事務編 P41～P52)、同 6(事務編 P53～P64)で定める書類等)</li> </ul> </td> </tr> </table>	官民境界証明書		<ul style="list-style-type: none"> <li>・境界杭等がなく境界が明らかでない場合添付</li> </ul>	その他添付書類等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査課及び松江市上下水道局と協議し、協議経過書（協議年月日、協議先、協議者名、協議内容を記載。）を作成添付する。</li> <li>・市長が必要と認める図書（第4節の3(事務編 P41～P52)、同 6(事務編 P53～P64)で定める書類等)</li> </ul>	
官民境界 証明書		<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接官地に境界杭・プレート標等があれば、その写真を添付すれば可。</li> </ul>													
その他添付書類等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査課及び松江市上下水道局と協議し、協議経過書（協議年月日、協議先、協議者名、協議内容を記載。）を作成添付する。</li> <li>・市長が必要と認める図書（第4節の3(事務編 P41～P52)、同 6(事務編 P53～P64)で定める書類等)</li> </ul>													
官民境界証明書		<ul style="list-style-type: none"> <li>・境界杭等がなく境界が明らかでない場合添付</li> </ul>													
その他添付書類等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査課及び松江市上下水道局と協議し、協議経過書（協議年月日、協議先、協議者名、協議内容を記載。）を作成添付する。</li> <li>・市長が必要と認める図書（第4節の3(事務編 P41～P52)、同 6(事務編 P53～P64)で定める書類等)</li> </ul>													
2	<p>事務編 92 ページ</p> <p><b>8. 租税特別措置法に基づく優良宅地認定制度</b> (略)</p> <p>ただし、短期土地譲渡益重課制度、一般土地譲渡益重課制度については、令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日までは認定を受けなくても適用除外となっている。(詳細は税務署に確認すること。)</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="183 933 1086 981"> <input type="checkbox"/> <u>短期土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="183 981 1086 1053">           法人又は個人事業者が、短期所有（5 年以内）の土地を譲渡した場合、通常の法人税又は事業所得課税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="183 1053 1086 1101"> <input type="checkbox"/> <u>一般土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="183 1101 1086 1173">           法人が、長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その通常の法人税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="183 1173 1086 1220"> <input type="checkbox"/> <u>特定長期譲渡所得課税制度（特例措置：令和 <u>7</u> 年 12 月 31 日まで延期）</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="183 1220 1086 1284">           個人（素地提供者）の長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その譲渡所得に対して課税する制度。         </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> <u>短期土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>	法人又は個人事業者が、短期所有（5 年以内）の土地を譲渡した場合、通常の法人税又は事業所得課税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。	<input type="checkbox"/> <u>一般土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>	法人が、長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その通常の法人税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。	<input type="checkbox"/> <u>特定長期譲渡所得課税制度（特例措置：令和 <u>7</u> 年 12 月 31 日まで延期）</u>	個人（素地提供者）の長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その譲渡所得に対して課税する制度。	<p>事務編 92 ページ</p> <p><b>8. 租税特別措置法に基づく優良宅地認定制度</b> (略)</p> <p>ただし、短期土地譲渡益重課制度、一般土地譲渡益重課制度については、令和 <u>5</u> 年 3 月 31 日までは認定を受けなくても適用除外となっている。(詳細は税務署に確認すること。)</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1135 933 2038 981"> <input type="checkbox"/> <u>短期土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>5</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1135 981 2038 1053">           法人又は個人事業者が、短期所有（5 年以内）の土地を譲渡した場合、通常の法人税又は事業所得課税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1135 1053 2038 1101"> <input type="checkbox"/> <u>一般土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>5</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1135 1101 2038 1173">           法人が、長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その通常の法人税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1135 1173 2038 1220"> <input type="checkbox"/> <u>特定長期譲渡所得課税制度（特例措置：令和 <u>4</u> 年 12 月 31 日まで延期）</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1135 1220 2038 1284">           個人（素地提供者）の長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その譲渡所得に対して課税する制度。         </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> <u>短期土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>5</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>	法人又は個人事業者が、短期所有（5 年以内）の土地を譲渡した場合、通常の法人税又は事業所得課税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。	<input type="checkbox"/> <u>一般土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>5</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>	法人が、長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その通常の法人税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。	<input type="checkbox"/> <u>特定長期譲渡所得課税制度（特例措置：令和 <u>4</u> 年 12 月 31 日まで延期）</u>	個人（素地提供者）の長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その譲渡所得に対して課税する制度。	改正
<input type="checkbox"/> <u>短期土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>															
法人又は個人事業者が、短期所有（5 年以内）の土地を譲渡した場合、通常の法人税又は事業所得課税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。															
<input type="checkbox"/> <u>一般土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>8</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>															
法人が、長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その通常の法人税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。															
<input type="checkbox"/> <u>特定長期譲渡所得課税制度（特例措置：令和 <u>7</u> 年 12 月 31 日まで延期）</u>															
個人（素地提供者）の長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その譲渡所得に対して課税する制度。															
<input type="checkbox"/> <u>短期土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>5</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>															
法人又は個人事業者が、短期所有（5 年以内）の土地を譲渡した場合、通常の法人税又は事業所得課税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。															
<input type="checkbox"/> <u>一般土地譲渡益重課制度（特例措置：令和 <u>5</u> 年 3 月 31 日まで適用停止）</u>															
法人が、長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その通常の法人税のほかに、土地譲渡益に対してさらに追加課税する制度。															
<input type="checkbox"/> <u>特定長期譲渡所得課税制度（特例措置：令和 <u>4</u> 年 12 月 31 日まで延期）</u>															
個人（素地提供者）の長期所有（5 年超）の土地を譲渡した場合に、その譲渡所得に対して課税する制度。															